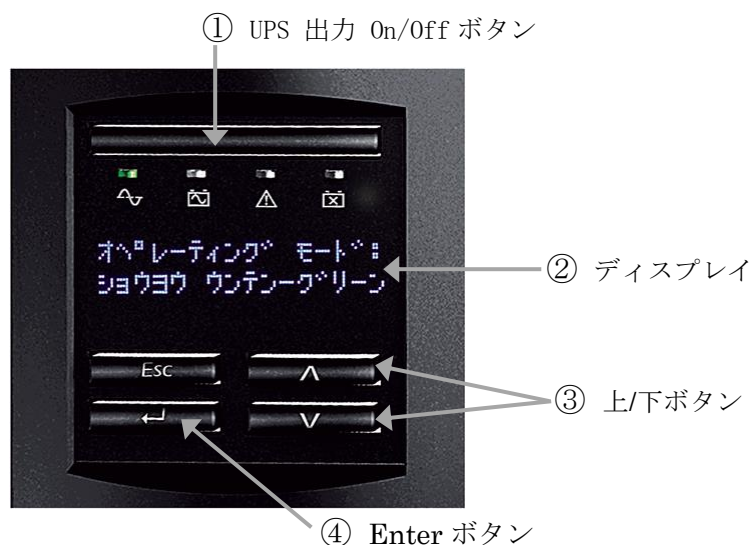


APC Smart-UPS 500 起動・停止方法



ディスプレイインターフェイス

○運転を開始するには

1. UPS のバッテリーコネクタが接続され、入力プラグが電源コンセントに接続されていることを確認してください。
2. ディスプレイインターフェイスにある UPS 出力 On/Off ボタン (①) を押してください。電源供給が開始され、同時にセルフテストを行います。

○運転を停止するには

1. 運転状態の時ディスプレイインターフェイスにある UPS 出力 On/Off ボタン (①) を押してください。
ディスプレイに **Turn UPS Off : No (UPS テイシ : No)** と表示されますので、上/下ボタン (③) で **Yes** を選択して Enter (④) ボタンを押します。
2. ディスプレイにいくつかの項目が表示されます。各項目は下表を参照ください。

表示項目	説明
Off-Use Delay	停止待機時間後、UPS の出力をオフにします。
Off-No Delay	停止待機時間を設けなくて、すぐに UPS の出力をオフにします。
Reboot-Use Delay	停止待機時間後、UPS はリブート動作(出力停止後、再起動)を行います。
Reboot-No Delay	停止待機時間を設けなくて、すぐに UPS はリブート動作(出力停止後、再起動)を行います。
No Action	何も動作を行いません。UPS 出力 On/Off ボタンを誤って押してしまった場合は、こちらを選択するか ESC ボタンを押してください。

※ 停止待機時間 (Turn Off Delay) は、工場初期値は 90 秒になっています。

この設定は UPS のディスプレイインターフェイス及び電源管理ソフトウェア上から変更可能です。

3. 上/下ボタン (③) で希望する項目を選んで、Enter (④) ボタンを押します。
4. UPS は、選択した動作に従ったあと、UPS の出力を停止もしくはリブート動作を行います。